



# ふれあい スポーツ

発行  
滋賀県障害者スポーツ協会  
〒520-0037 大津市御陵町4-1  
滋賀県立スポーツ会館内  
☎ 077-522-6000  
FAX077-521-8118  
Eメールアドレスshigassk@mx.biwa.ne.jp

## 第3回全国障害者スポーツ大会



開会式での入場行進 (11月8日)

11月8日から10日までの3日間にわたり、「静岡で、かなえよう夢 つたえよう感動」のスローガンのもと、第3回全国障害者スポーツ大会(わかふじ大会)が静岡県袋井市・掛川市のエコパ(小笠山総合運動公園)を中心に開催されました。

昨年(平成14年)は、おおよそ南国土佐にふさわしく、ない「寒い」大会となりましたが、今年(平成15年)は同じ11月とは思えぬ暖かさで、大会最終日こそ小雨に見舞われたものの、全般に穏やかな天候のもと大会が開催されました。

今年大会には、昨年を上回る約三五〇〇人の選手が全国から集まり、国内最大の障害者スポーツ大会は今年も大いに盛り上がり、国内最大の見事1位に入

賞、競技出場者全員がメダルを獲得することが出来ました。また、卓球競技においては、全国大会で負け知らずの淵田選手が今回も全勝、5回目の金メダルを獲得し、安定した強さを示しました。

このような中で、日頃の練習でルールの重要性を認識するように厳しく指導してきた滋賀県の選手については、戸惑いもなく、逆に実力を如何なく発揮することができました。

また今回は、知的障害者のソフトボール競技が近畿予選を突破、団体競技への出場が2年ぶりにあったため、大人数の賑やかな選手団となりました。陸上競技では競走長距離陣の活躍が目覚しく、辻選手・北川選手が圧倒的な強さで金メダルを獲得したのを初め、跳躍、投てきのどの競技においても実力の高さを見せ付け、さらに陸上競技の最後を飾る男子四〇〇mリレーにおいても見事1位に入

平成15年  
11月8日～10日  
静岡県袋井市・掛川市他

## 国際大会の結果

※滋賀県関係

▼第4回IPC世界  
アーチエリー選手権大会  
平成15年  
9月5日(金)～17日(水)  
スペイン・マドリッド市  
選手 藤川 進  
予選ラウンド  
第27位(39人中)一〇一九点  
決勝ラウンド  
1回戦敗退 一三〇点

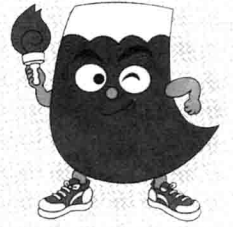
▼日韓親善知的障害者サッカー大会  
平成15年  
10月10日(金)～13日(祝)  
大韓民国 釜山市  
滋賀県関係出場者  
コーチ 田中郁共  
選手 西村慎吾・清原 憲  
中村日出海  
阪口龍二

本戦  
日本5対3韓国(日本勝利)  
フレンドリーゲーム  
日本1対2韓国(韓国勝利)

▼INASFIID世界卓球選手権大会  
平成15年  
11月6日(木)～8日(土)  
メキシコ・メキシコシティ  
シングルス(男子)  
第12位 義永崇真  
ダブルス(男子)  
第3位 竹田・義永組  
団体戦(男子)  
第2位 竹田・義永・塩崎  
・樋口組

# 第3回全国障害者スポーツ大会

## 選手代表 参加感想文



### メダル以上の感動

大津市 伊東 博之

全国障害者スポーツ大会に参加でき、素晴らしい環境のもと天候にも恵まれ、一生の思い出になる大会となりました。

私はアーチェリー競技に出場しましたが、この競技に出場するきっかけとなったのは、県立障害者福祉センターでリハビリをした後、帰りに何気なく体育館をのぞいたところアーチェリーの練習をしておられ、私も出来ないものかと思いついたことでした。

以後練習を重ね、地方の大会にも出場し、技術も少し向上し始めた時、「全国大会に出場しませんか」という話があり、不安の中強化練習等を重ね本番に挑みました。

私は30mのダブルラウンド競技に出場し、目標点数には少し届きませんでした。1位となりメダルを手に入れることが出来ませんでした。

また、他の選手の成績も素晴



競技中の伊東選手(手前)

らしいものがあり、「年々競技レベルがアップしている」と役員の方々が言われていたのが印象に残っております。

大会に出場して思ったことは、素晴らしい競技施設を提供して下さった静岡県の方々をはじめ、我々が出場するためにご尽力下さった役員・スタッフの方々の努力があったからこそ取ることが出来たメダルだとも思っております。



1500m競走での北川選手

また、大会に参加できメダル以上の感動を心の中に刻むことが出来たことは、一生忘れられない大会となりました。

次の一五〇〇m競走でも自己記録を5秒も縮めました。やっぱり辻君に負けてしまいました。

今度はもっと練習をして勝ちたいと思います。

### わかふじ大会を終えて

草津養護学校 北川 一紀

11月7日、とうとう僕はエコパスタジアムにやって来た。

1年間目標にしてきた全国大会だ。公式練習で初めてスタジアムに入った時、だんだん緊張したけど、早く走りたいと思いました。トラックフィールドの感触は柔らかかった。

8日の開会式は国内最大級の大会で感動して、ますます緊張して来ました。

まずは自信を持っていた八〇〇m競走が始まりました。僕は少年の部の1組目で走り、タイムは2分7秒27でした。自己記録が6秒も縮まり、やったーと思いました。

ところが、どんどん大会新が出されていき、6番目の記録に落ちてしまいました。僕は上には上がいるなあとしょockを受けました。

僕は少年の部で8番目の記録でしたが、辻君は青年の部で堂々1番目の記録でかつ良かったです。

3時から岐阜県チームと試合をしました。岐阜のピッチャーのボールが速かったのでうまく打てませんでした。僕はキャッチャーで、ずっと大きな声で頑張ろうと頑張りました。しかし、10対2で負けました。毎週練習をしたのに負けてくやしかったです。でも、いい思い出になりました。

### 全国障害者スポーツ大会に参加して

信楽町 小倉 真志

僕はゆうあいピックには3回行きましたが、全国障害者スポーツ大会は初めて出ました。

県庁で結団式をして知事さんから励ましてもらい、バスに乗って静岡へ行きました。

ホテルについてボランティアの紹介がありました。ソフトボールチームには2人の大学生のামীーさんがついてくれました。ホテルは浜名湖のほとりにあ

りました。温泉で夜も朝も入りました。食事は夜も朝もバイキングでみんなたくさん食べました。おいしかったです。

2日目は練習のあと横浜チームと練習試合をして滋賀のチームが勝ちました。勝ててうれしかったです。



大会後、浜松エアパークでパイロット気分的小倉選手

# 第3回全国障害者スポーツ大会 滋賀県代表選手成績表

平成15年11月8日～10日

①11月8日 ②11月9日 ③11月10日の成績・結果

選手名	性別	年齢区分	種目	記録	順位	大会記録	備考
1 久保川一夫	男	2部	①立幅跳	1 m99	2	2 m17	自己新
			①砲丸投	10m25	2	10m65	自己新
2 脇 巖雄	男	2部	①砲丸投	8 m72	2	10m16	
			②障害急歩	31"60	1	28"6	
3 新谷 善彦	男	2部	②走幅跳	4 m46	2	5 m50	自己新
			③立三段跳	7 m16	2	7 m30	
			①800m競走	2'31"76	4	2'04"47	自己新
4 荒賀 祥治	男	少年	②400m競走	64"90	6	53"78	自己新
			②100m競走	12"16	2	11"30	自己新
5 宮川 義信	男	少年	③200m競走	24"98	1	23"90	自己新
			①800m競走	2'07"27	1	2'04"47	自己新
6 北川 一紀	男	少年	②1500m競走	4'35"09	1	4'18"02	自己新
			②100m競走	13"20	2	11"76	自己新
7 瀧 幸好	男	青年	③200m競走	27"20	6	24"12	
			①800m競走	2'21"82	1	2'09"06	自己新
8 藤崎 直人	男	青年	②400m競走	60"82	5	54"77	自己新
			①800m競走	2'14"91	1	2'09"06	自己新
9 辻 正規	男	青年	②1500m競走	4'26"04	1	4'20"12	自己新
			①ソフトボール投	39m66	2	49m88	自己新
10 松尾 由衣	女	少年	②100m競走	15"20	2	13"58	自己新
			①25m自由形	16"31	2	14"85	自己新
11 三原 新吾	男	2部	②50m自由形	36"88	1	31"60	自己新
			①25m自由形	24"70	2	16"48	自己新
12 辻川 豊子	女	2部	②50m自由形	1'14"30	2	37"11	
			①25m自由形	18"41	5	13"84	自己新
13 西中 一貴	男	少年	②25m背泳ぎ	23"61	3	16"91	自己新
			①25m自由形	24"40	4	15"14	自己新
14 石川 小夏	女	少年	②50m自由形	56"87	3	32"91	自己新
			②30mダブルラウンド	599点	1	635点	自己新
15 伊東 博之	男	2部	②50m・30mラウンド	523点	1	640点	
16 藤谷 一夫	男	2部	卓球	0勝3敗	4	—	
17 清水貞治郎	男	2部	卓球	3勝0敗	1	—	
18 淵田 彰	男	青年	②フライングディスク(ディスタンス)	55m05	1	56m50	
			③フライングディスク(アキュラシー・5m)	8枚	3	10枚	
19 井上 博基	男		②フライングディスク(ディスタンス)	15m27	3	27m50	
			③フライングディスク(アキュラシー・5m)	1枚	6	10枚	
20 橋本 絵美	女		②フライングディスク(ディスタンス)	41m74	3	56m50	
			③フライングディスク(アキュラシー・7m)	6枚	2	10枚	
21 村井 裕輝	男		②フライングディスク(ディスタンス)	34m34	1	47m43	
			③フライングディスク(アキュラシー・7m)	6枚	4	10枚	
22 西村 裕美	女		①ボウリング	(4G合計点) 531点	1	(4G合計点) 747点	
			②ボウリング	(4G合計点) 587点	2	(4G合計点) 806点	
瀧・宮川・北川・荒賀組			③陸上 男子4×100mリレー	50"36	1	47"77	
(団体競技)ソフトボール			①滋賀 2×10 岐阜	1回戦敗退		—	

第1日目	第2日目	第3日目	合計	(H14年)
金 3	金 10	金 2	金 15	(20)
銀 6	銀 6	銀 2	銀 14	(17)
銅 0	銅 4	銅 1	銅 5	(6)

	第1日目	第2日目	第3日目	合計	(H14年)
大会新記録	0	0	0	0	(8)
自己新記録	11	12	1	24	(25)

## 各種大会結果

▼第18回サロマ湖100kmウルトラマラソン  
平成15年6月29日(日)  
九六一位(一三三三人中)

▼川原崎景一 12時間33分47秒  
▼第7回全日本障害者フライングディスク競技大会  
平成15年8月3日(日)

駒沢オリンピックピック陸上競技場  
ディスタンス(男子・立位)  
8位 井上 博基 55 m 08  
ディスタンス(女子・立位)  
18位 岡垣 絵美 30 m 08

▼2003年ジャパンパラリンピック水泳競技大会  
平成15年8月16日(土)～17日(日)  
なみはやドーム(大阪府)

女子50m自由形(S14)  
1位 瀧山三智子 32秒87  
女子100m自由形(S14)  
1位 瀧山三智子 1分12秒82

※いずれも大会新・日本新  
▼2003北海道マラソン  
平成15年8月31日(日)  
一三三八位(一九六九人中)

▼川原崎景一 3時間41分41秒  
▼第37回全国ろうあ者体育大会  
平成15年9月13日(土)～15日(祝)

長野県 長野運動公園他  
卓球競技(男子シングルス)  
2回戦敗退 川原崎景一

▼第6回2003年日本知的障害者水泳選手権大会  
平成15年9月23日(祝)

横浜国際プール  
女子50m自由形  
1位 瀧山三智子 32秒91

女子100m自由形  
2位 瀧山三智子 1分14秒48

※大会新

# 第41回県大会



義手をつかって競技する選手(20m)

## アーチエリー競技

8月31日(日)、秦荘町の県立アーチエリー場にて、第41回滋賀県障害者スポーツ大会(アーチエリー競技)を開催致しました。

今大会は例年通り8月最終の日曜に開催となったため、当初は暑さについて心配されました。しかし、前日の天気予報では当日は雨の可能性が高く、昨年に引き続き暑さよりも会場判断に悩まされましたが、「全国大会予選として30mダブルラウンド競技を実施したい」とのこと

で屋外開催を決定しました。実際には開会式に一時本格的な雨が降ったものの、その後は天気が大きく崩れることもなく、8月としては比較的すこしややすい一日となりました。

保が難しく、道具も高価であるこの競技については、元来競技人口が極めて限られることから参加者を増加し、競技の裾野を広げるといふことも必要ですが、視点を変えて少人数でもレベルが高く内容が濃い大会を目指す必要があると感じました。その意味において、今回全体の参加者数が減る中で30mダブルラウンド競技の参加者が微増していることは望ましい結果であり、将来的には入門的な意味合いである10・20mシングルラウンドと参加者が逆転することが望まれます。

競技内容としては今年の全国大会の代表選手である伊東博之選手(大津地区)がこの大会の直後にスペインで開催される国際大会への出場を控えた藤川進選手(大津地区)を5点差で抑えて六一四点の素晴らしい成績で優勝するなど、レベルの高い競技大会となり、大会は大いに盛り上がりました。

協会では今後の大会に向けて、30m・50mラウンドの実施などよりレベルの高い内容とするための検討をしていきたいと考えておりますが、各参加者の皆様も、一つ上のクラスに挑戦されることを期待しております。

## 水泳競技

9月14日(日)、県立彦根総合運動場スイミングセンターにて、第41回滋賀県障害者スポーツ大会(水泳競技)を開催致しました。

昨年まで6月開催であった水泳大会ですが、大会までの練習機会を考えて夏休み後に開催して欲しいとの声を受け、今年度から9月開催となりました。

時期の移動に伴い、参加者の動向が注目されましたが、結果、昨年並みの54名の参加となり、とりあえず1年目の今回は参加者の増減の影響はありませんでした。しかし、この大会は参加者こ



50m自由形のスタートの瞬間

## 卓球競技

10月13日(祝)、草津市総合体育館にて、第41回滋賀県障害者スポーツ大会(卓球競技)を開催致しました。

昨年に引き続き、10月開催となり、アリーナ内は冷えを感じることもなく、丁度良い気温となりましたが、外の雨天の影響

が少ないものの、例年競技レベルが非常に高く、今回も好記録が続出、県大会記録を上回った者が22人、さらに全国大会記録を上回った者も6人あり、開催時期の変化による練習機会の増加が記録に現れているのではと感じられました。

また、昨年初参加となった浮具使用の部でも、今回は完泳により記録が樹立され、内容的に濃い大会となりました。そして、今回も大会のフィナーレにはエキジビジョンとしてリレー競技が行なわれ、大きな感動の中、大会は幕を下ろしました。

で若干湿度が高く、激しいプレイをする選手は大汗をかきながらの競技となりました。昨年、競技性の高い大会とするため、従来の障害・年令区分別の競技を「卓球1」として残したまま、区分を撤廃し、トーナメント方式で勝ち抜き、真の実力者を決定する「卓球2」を新設することになりました。2回目の試みとなる今回は参加者の動向が気になりましたが、サウンドテニスを含む従来型の「卓球1」が一四二名、競技力重視の「卓球2」が一三名の合計一七三名の参加者があり、競技力重視の「卓球2」の参加比率が上がり、しかも全体の参加者も微増したことから、この試みは一先ず成功したのではないかと感じられました。

更に、今回も昼休みに模範試合が行われ、レベルの高いプレイで、大会を彩りました。結果、「卓球2」では激戦を制し、男子は大石康雄選手(大津)女子は津裕子選手(草津)が優勝を果たしました。また、地区対抗部門では昨年優勝の大津地区が再び咲き、準優勝には昨年3位の甲賀地区、昨年優勝の湖南地区は3位となり連覇はなりませんでしたが、



卓球(2)競技の一コマ

### 《各地区の成績》

優勝	大津地区	五九点
準優勝	甲賀地区	五一点
第3位	湖南地区	四八点
第4位	草津地区	三八点
第5位	彦根地区	三一点
第6位	八日市地区	一六六
第7位	長浜地区	一三三
〃	東近江地区	一三三
〃	湖西地区	一三三
第10位	湖東地区	八八
第11位	湖北地区	七七
第12位	守山地区	五五
第13位	近江八幡地区	二二

# 協会単独主催大会



写真はビームライフル競技大会の一コマ

## グラウンド・ゴルフ

9月28日(日)、県立長浜ドームにて、当協会主催第18回グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

今年度から協会自主事業については参加資格を協会正会員のみに限定することになったため、例年と比べて参加チームがかなり減るものと予想しておりましたが、定数一杯の一四四チームの参加があった昨年には及ばなかったものの、例年並の二二九チームの参加がありました。

また、これまでこの大会では申込後の選手変更を全く認めていなかったため、選手変更があるチームを全てオープン参加としておりましたが、オープン参加のチームが全体の3割弱になる大会もあるなど、問題となっておりまして。そこで今回から各チーム2名以内の補欠登録を認めることとしましたが、結果オープン参加を1割以下の8チ

ームに抑えることができ、参加者にとっても非常に好評な改良となりました。

更に、運営については近年トラブルが非常に少なくなっておりましたが、今回も前回以上にトラブルが少なく、また、参加者のマナーの向上も手伝い、このグラウンド・ゴルフ大会としては極めて円滑な運営を行うことが出来ました。

競技においても円滑な運営のもと質の高いプレイが繰り広げられ、23名の方がホールインワン賞の対象となるなど、大いに盛り上がりまして。

結果、団体成績においては、49打という驚異的なスコアを叩き出した能登川町Aチームが優勝を果たし、今大会における圧倒的な強さを見せ付けました。

また準優勝には54打の安曇川町Bチーム、第3位は59打の草津市Cチームと続き、同じく59打ながら、合計年齢で及ばな

った信楽町Aチームが4位となりました。なお、大会の結果は次のとおりです。

### ▼団体成績

- 優勝 能登川町A 49打
- 準優勝 安曇川町B 54打
- 第3位 草津市C 59打
- 第4位 信楽町A 59打
- 第5位 近江町A 60打
- 第6位 信楽町C 61打
- ※7位以下の団体成績についてはスペースの都合で省略させていただきますが、各市町村に通知しておりますので、ご確認下さい。

### ▼ホールインワン賞

- 大津市 森江 睦
- 長浜市 辻 昭二・土田忠生
- 近江八幡市 奥井康仁
- 草津市 大門久実夫
- 守山市 安井喜蔵
- 信楽町 服部陽子
- 安土町 寒野芳夫
- 蒲生町 向井三郎・野口 勇
- 能登川町 三輪章三・井口和一
- 愛知川町 楠亀由朗
- 豊郷町 堤小三郎
- 秦荘町 加藤延吉中村三千代
- 近江町 三田村五兵衛
- びわ町 川瀬ヒトミ・川崎純一
- 湖北町 中田 実
- 新旭町 野田昌宏
- 安曇川町 八木千次・山本智津子

## ビームライフル競技

11月16日(日)、県立障害者福祉センターにおいて、当協会主催第6回ビームライフル競技大会を開催致しました。

今回も参加者は一〇二名に及び、この競技の人気を物語っていました。この大会は例年県ライフル射撃協会の協力のもと開催しておりますが、今回も指導員は勿論不足する用具についても確保して頂くことができ、大会を開催することができました。

### ▼一般射撃(目視)の部

- 優勝 岡本千代子(大津市) 一九六點
- 準優勝 野田 昌弘(新旭町) 一九〇點
- 第3位 松畑 信枝(長浜市) 一八九點
- ▼音響誘導装置使用の部
- 優勝 松本 正巳(竜王町) 八四點
- 準優勝 竹村 忠夫(栗東市) 七一點
- 第3位 坂下 節子(栗東市) 五二點

※これ以外の成績については、各市町村に通知しておりますので、ご確認下さい。

## ボウリング

11月30日(日)、大津ボウルにおいて、当協会主催第6回ボウリング大会を開催しました。

当協会では県大会とは別に協会独自の3大会を開催しておりますが、その中でボウリング大会のみが県大会と同様に全国障害者スポーツ大会の予選として位置付けられております。

全国大会のボウリング競技は知的障害者のみに限定されることから、昨年度の障害者の参加を優先する内容に改めましたが、今回は知的障害者19名、身体障害者36名の合計55名の参加申込みとなり、身体障害者の参加が

減ったことで昨年より知的障害者の比率が上がったものの、思惑は外れる結果となりました。このように、参加者動向についてはいささか見誤った感がありました。競技内容は非常に高いものがあり、ストライクのマークが常時点減レインもありました。

また、運営については、得点集計及び成績処理をコンピュータが自動的に行ってくれるため、受付時に混雑することを除いては今回もトラブルと呼べるような事もなく、大会は極めて円滑進みました。

ボウリング大会は来年度の第42回県大会からこれまでの5競技に加えて6競技目として加わる予定(対象は知的障害者のみ)であり、更なる発展が期待されます。

なお、今大会での知的障害者の部(Gクラス)での成績は次の通りです。

- ▼Gクラス男子の部▼
  - 優勝 柏 忠光(草津市) 三三二點
  - 第2位 由井良典(長浜市) 二八八點
  - 第3位 尚弘(栗東市) 二七三點
- ▼Gクラス女子の部▼
  - 優勝 寺田多美子(栗東市) 二〇四點
  - 第2位 山口葉子(信楽町) 一一〇點
- ※これ以外の成績については、各市町村に通知しておりますので、ご確認下さい。

◆賛助会員について◆

新規賛助会員

本協会活動にご理解を賜り、本年度において新しく賛助会員にご登録頂いた会員は次の通りです。(11月31日現在敬称略)

〔団体会員〕

大阪ガス(株)滋賀事業所  
草津市西大路5-34

15年度賛助会員名簿

〔団体会員〕

- 京都信用金庫滋賀支店
滋賀県商工会議所連合会
安田生命保険(株)滋賀支社

8月から11月までのその他事業実績

〔一般会計関係〕

- 役員会等
副会長 平成15年11月27日(木)
第3回 県立スポーツ会館会議室
強化委員会 平成15年11月27日(木)
第3回 県立スポーツ会館会議室
第3回 平成15年8月19日(火)
県立スポーツ会館会議室
指定選手候補者記録会
平成15年10月18日(土)
大津市皇子山総合運動公園
陸上競技場
(4)運営委員会
平成15年9月20日(土)
9月21日(日)

9時～16時
県立彦根総合運動場
陸上競技場他

第6回
平成15年10月19日(日)
9時～16時
県立希望が丘文化公園
陸上競技場

第7回
平成15年11月2日(日)
9時～14時
大津市皇子山総合運動公園
陸上競技場他

第3回全国障害者スポーツ大会日程説明会
平成15年11月2日(日)
14時～15時30分
大津市皇子山総合運動公園
陸上競技場会議室

4 会報の発行
平成15年8月発行
発行部数 二五〇〇部

5 [スポーツ振興基金会計関係]
指導員養成事業
平成15年度滋賀県障害者スポーツ

6 障害者スポーツ普及振興事業
各地区身体障害者(団)スポーツ大会への祝い金の贈呈

7 ツとふれあいのつどい
滋賀県身体障害者福祉協会
志賀支部スポーツ大会

8 第11回東近江ふれあいフェスティバル(近江八幡市・八日市市・東近江地区)

9 各地区スポーツ大会について
は11月末日現在で申請があつた大会のみを掲載しています。

第8回湖西地区水泳教室について

加申込者が非常に少なく、中止させて頂きました。

10月26日(日)に今津町のB&G海洋センタープールで開催を予定していましたが、第8回湖西地区水泳教室は、残念ながら参

1ツ協会・指導員養成講習会(前期)
平成15年8月2日(土)
8月3日(日)

古切手等回収協力者
大津市 大石康雄
近江八幡市 奥井康仁

守山市 大橋博
栗東市 大森治
安土町 青木和彦

多賀町 川原崎景一
豊郷町 山田重夫・次子

滋賀県障害者BRKクラブ
久保川一夫

守山市身体障害者連合会
滋賀県立伊吹高等学校

※以上集まった古切手等は県のボランティアセンターに送らせて頂きました。ご協力ありがとうございました。

このことは、選手の自己努力は勿論、指導員・協力員の皆様の主体的な協力、そしてバックボーンとして障害者スポーツを行うための日常的な環境作り

に支援・協力を下さった学校、地域及び関係団体等の力添えのお蔭である事を痛感致しました。

また、今年度は国際大会に出場する選手も例年にないほど多く、障害者スポーツ界で滋賀県の名声は更に高まっております。

この時流に乗り、来年も滋賀県ゆかりの選手・役員が国の内外に大活躍することが期待されます。

今年度は当初に八田智洋顧問の逝去という悲しい知らせもありましたが、来る2004年には良いニュースばかり皆様にお届けしたいものです。

(A・Y)

編集後記

師走の喧騒の中、皆様もお忙しい日々を送っておられる事と思ひますが、この1年は皆様にとつて、良い1年でありましたでしょうか。

今号に掲載した事業をもつて、県大会、協会主催大会、全国大会と協会の主な事業をほぼ終えることができました。

これも偏に皆様のご協力の賜物と深くお礼申し上げます。

去る11月に静岡県で開催された全国大会においては、昨年に引き続き滋賀県選手団は大変優秀な成績を挙げることができました。

このことは、選手の自己努力は勿論、指導員・協力員の皆様の主体的な協力、そしてバックボーンとして障害者スポーツを行うための日常的な環境作り

に支援・協力を下さった学校、地域及び関係団体等の力添えのお蔭である事を痛感致しました。

また、今年度は国際大会に出場する選手も例年にないほど多く、障害者スポーツ界で滋賀県の名声は更に高まっております。

この時流に乗り、来年も滋賀県ゆかりの選手・役員が国の内外に大活躍することが期待されます。

今年度は当初に八田智洋顧問の逝去という悲しい知らせもありましたが、来る2004年には良いニュースばかり皆様にお届けしたいものです。

(A・Y)

栄えある国際大会出場決定者！

☆フエスピックユース大会
平成15年
12月23日(火)～27日(土)

中国・香港
コーチ 伊勢坊美喜
選手 瀧山三智子

☆INAS-FID世界水泳選手権大会
平成16年
1月9日(金)～12日(月)

中国・香港
コーチ 伊勢坊美喜
選手 瀧山三智子

国際大会の役員・選手として、滋賀県から選ばれたお二人です。

湖国障害者スポーツの誇りであり、世界の檜舞台で活躍する両名に是非声援を送って下さい。

新役員紹介

当協会理事で副会長の井上庄二郎氏(県身体障害者福祉協会の退任に伴い、後任として次の方に理事にご就任頂きました。

○新理事 酒井 吉男 (県身体障害者福祉協会)

なお、井上氏の退任に伴う副会長の扱いについては、会則に従い3月開催の理事会で審議する予定です。